

日本植物形態学会第 25 回総会・大会（2013 年 9 月 12 日）

プログラム（9 月 5 日版）

本学会第 25 回総会・大会を下記のように開催いたします。例年どおり、植物学会の大会前日に同都市で開催いたしますので、多数ご参加下さい。当日参加も大歓迎いたします。周りの皆様にもお声をおかけくださりますよう、よろしくお願い申し上げます。

日本植物形態学会会長・野口哲子（奈良女子大学）
第 25 回大会会長・本村泰三（北海道大学）
第 25 回大会準備委員長・酒井敦（奈良女子大学）
第 25 回大会会計委員長・林八寿子（新潟大学）

1. 期日 2013 年 9 月 12 日（木）

2. 会場 北海道大学札幌キャンパス（札幌市北区北 17 条西 8 丁目）

会場への交通や地図は本案内末尾をごらんください。

3. プログラム

10:00-12:00	執行部役員会（高等教育推進機構 E215 室）
12:00-13:30	評議員会（高等教育推進機構 E310 室）
14:00-14:45	総会／三賞受賞式（高等教育推進機構 E310 室）
15:00-16:15*	受賞記念講演会（高等教育推進機構 E310 室）
16:30-18:00	ポスター発表／ポスター賞表彰（高等教育推進機構 S4,S6,S7 室）
19:30-21:30	懇親会（北海道食市場丸海屋パセオ店）

※来場者の皆様は、まず受付作業をお済ませください。受付は受賞記念講演会終了までは E310 室前に設けます。会場移動後（概ね 16:00 以降）の受付等は、S4 室（ポスター会場）に設置する事務コーナーにて承ります。

※13:30 までは、ポスター会場（S 棟）には立ち入らないでください（本学会の直前まで、同じ会場を用いて植物分子生物学会が行われております）。

※ポスターの貼り付けは 16:15 の講演会終了後に一斉に行います。会場の準備作業の都合上、それ以前には貼り付けに行かないようお願いいたします。

※ポスター発表終了後は、速やかな撤収・原状復帰にご協力下さい（18:30 より、翌日からの植物学会実施のための室内配置換え作業が行われます）。

4. 参加費 一般 2,000 円、学生 1,000 円（大会当日に受付でいただきます）

非会員（一般・学生）の参加費は、それぞれ上記の 1,000 円増しです。学生の年会費は 1,000 円です。参加予定の非会員の学生さんには是非入会をお勧め下さい。年会費（一般 3,000 円、学生 1,000 円）の未納分についても、受付にて納入を承ります。

5. 総会および日本植物形態学会三賞受賞式（14:00～）

「学会賞」：	今市 涼子 氏	（日本女子大・理・物質生物科学）
「奨励賞」：	藤浪 理恵子 氏	（日本女子大・理・物質生物科学）
「平瀬賞」：	川出 健介 氏	（理化学研究所）
「平瀬賞」：	Ferjani Ali 氏	（東京学芸大・自然科学・生命科学）
「平瀬賞」：	村田 隆氏	（基生研・生物進化）

6. 受賞記念講演会 (15:00~)

学会賞：「シダ植物配偶体の形態多様性と分裂組織」

今市 涼子 (日本女子大・理・物質生物科学) 15:00-15:45

奨励賞：「水生被子植物カワゴケソウ科の形態進化」

藤浪 理恵子 (日本女子大・理・物質生物科学) 15:50-16:15

7. ポスター発表プログラム (申し込み順, 貼付け 16:15~, 発表 16:30~18:00)

※奇数番号のポスター発表者の方は 16:30~17:00、偶数番号のポスター発表者の方は 17:00~17:30 に、それぞれポスター前にて待機して下さいますよう、お願いいたします。

[平瀬賞 1]

Kawade K, Hoiguchi G, Usami T, Yokota-Hirai M, Tsukaya H (2013) ANGUSTIFOLIA3 signaling coordinates proliferation between clonally distinct cells in leaves. *Current Biology* 23: 788-792

[平瀬賞 2]

Ferjani A, Segami S, Horiguchi G, Muto Y, Maeshima M, Tsukaya H (2011) Keep an eye on PPI: The vacuolar-type H⁺-pyrophosphatase regulates postgerminative development in *Arabidopsis*. *Plant Cell* 23: 2895-2908.

[平瀬賞 3]

Murata T, Sano T, Sasabe M, Nonaka S, Higashiyama T, Hasezawa S, Machida Y, Hasebe M (2013) Mechanism of microtubule array expansion in the cytokinetic phragmoplast. *Nature Communications* 4: 1967 doi:10.1038/ncomms2967.

- シロイヌナズナ H⁺-PPase は表皮細胞の形状と気孔の発達にも関与する
郡司玄¹、塚谷裕一²、Ferjani Ali¹ (1東京学芸大・教育・生命、²東大・院・理)
- イメージング及び *in silico* 解析による根端分裂領域と伸長領域の境界の決定
林耕磨、松永幸大 (東理大・院・理工・応用生物)
- SACLA の X 線自由電子レーザーを用いた細胞イメージング
松永幸大¹、乾弥生¹、加藤翔一¹、高山裕貴²、苮口友隆³、関口優希³、小林周³、橋本早紀³、米倉功治²、山本雅貴²、中迫雅由³ (1東理大・院・理工・応用生物、²理研・播磨・放射光科学研究センター、³慶應大・理工・物理)
- 花粉管の *in vivo* イメージングで観えてきた植物生殖の実態 -2 光子顕微鏡を用いたアプローチ-
水多陽子^{1,2}、栗原大輔^{1,2}、東山哲也^{1,2,3} (1名大・院・理、²JST・ERATO、³WPI-ITbM)
- シロイヌナズナの器官サイズ異常変異株 *little prince* はミトコンドリアの *nad6* mRNA のエディティング異常を示す
石橋幸大¹、濱田ゆかり¹、中村崇裕²、塚谷裕一³、堀口吾朗¹ (1立教大・理・生命理学、²九州大・農学・生命機能、³東京大・院・理・生物)
- 柵状組織における細胞体積と DNA 量の相関解析
片桐洋平¹、長谷川淳子¹、塚谷裕一²、松永幸大¹ (1東理大・院・理工・応用生物、²東京大・院・理・生物)
- 原始紅藻シゾンにおけるペルオキシソーム分裂装置 (Pod-machinery) の構造と分子機構の解明
井元祐太^{1,2}、黒岩晴子^{2,3}、吉田大和²、大沼みお^{2,3}、藤原崇之⁴、吉田昌樹⁵、西田敬二²、八木沢英美²、廣岡俊亮^{3,4}、宮城島進也^{3,4}、三角修己^{3,6}、黒岩常祥^{2,3}、河野重行^{1,3} (1東大・院・新領域・先端生命、²立教大・理、³JST・CREST、⁴遺伝研・新分野、⁵筑波大・院・生命環境、⁶山口大・理・生物)
- 緑藻 *Botryococcus braunii* のコロニー形成について
宇野由紀¹、野口哲子² (1奈良女子大・院・人間文化・生物、²奈良女子大・理・生物)
- 京野菜のミズナとミズナにみられる葉形の多様性の発生的・遺伝的背景の解明
川勝弥一 (京都産業大・総合生命科学)
- シロイヌナズナにおける HMG family の機能解析
横山諒平、松永幸大 (東理大・理工・応用生物)
- 新規ユビキチンドメイン様タンパク質 ULD1 は細胞板形成と協調した微小管動態制御に働く
村田隆 (基生研・生物進化)
- 葉原基におけるタンパク質拡散動態の非一様性
川出健介¹、谷本博一²、平井優美¹ (1理研 CSRS、²Institut Jacques Monod)

13. 植物ホルモンによる DNA 損傷応答制御メカニズムの解析
長谷川淳子¹、坂本卓也¹、綿引雅昭²、桧垣匠³、馳澤盛一郎³、松永幸大¹ (1東理大・院・理工・応用生物、²□北大・院・理・生物、³東大・院・新領域)
14. ライブセルイメージングによるクロマチン動態の解析
平川健、林耕磨、松永幸大 (東理大・理工・応用生物)
15. シロイヌナズナにおける染色体核内配置を制御する因子の解析
杉山智哉、坂本卓也、松永幸大 (東理大・院・理工・応用生物)
16. トレニア花粉管における誘引物質 LUREs の結合能獲得
奥田哲弘¹、水上茜²、鈴木孝征^{2,3}、森仁志⁴、金岡雅浩²、佐々木成江²、東山哲也^{1,2,3} (1名大・トランスフォーマティブ生命分子研、²名大・院・理、³JST・ERATO・東山ライブホロニクスプロジェクト、⁴名大・院・生命農学)
17. 原始紅藻 *Cyanidioschyzon merolae* のオルガネラ分裂におけるオーロラキナーゼの機能解析
加藤翔一¹、井元祐太^{2,3}、大沼みお³、松永朋子¹、黒岩晴子³、河野重行²、黒岩常祥³、松永幸大¹ (1東理大・院・理工・応用生物、²東大・院・新領域・先端生命、³立教大・理)
18. 原始紅藻 *Cyanidioschyzon merolae* におけるコヒーシンの局在解析
和田一輝¹、加藤翔一¹、大沼みお²、黒岩常祥²、松永幸大¹ (1東理大・院・理工・応用生物、²立教大・理)
19. タマネギ根端分裂細胞の分裂準備帯形成過程における微小管帯と RanGAP 帯の比較
藪内隆俊、中井朋則、山内大輔、峰雪芳宣 (兵庫県立大・院・生命理学)
20. 膠に生育する真菌 *Aspergillus parasiticus* が分泌する中性金属プロテアーゼ
鈴木孝仁¹、木原山奈々²、河原一樹¹、宮路淳子^{1,2}、中沢隆^{1,2} (1奈良女子大・古代学センター、²奈良女子大・院・人間文化)
21. 栄養環境の違いが接触形態形成、窒素含量、光合成能力に及ぼす影響
田嶋允貴¹、遊佐陽一²、酒井敦² (1奈良女子大・院・人間文化・生物、²奈良女子大・理・生物)
22. 単細胞紅藻 *Cyanidioschyzon merolae* における遺伝子改変技術の改良とシアニジウム類における高温耐性株選抜法
大沼みお^{1,2}、井元祐太^{1,2,3}、黒岩晴子^{1,2}、黒岩常祥^{1,2} (1立教大・理、²JST・CREST、³東大・院・新領域・先端生命)
23. 根の伸長に対するヒストン脱アセチル化酵素の機能解析
田中彩子¹、坂本卓也¹、金鍾明²、関原明²、松永幸大¹ (1東理大・院・理工・応用生物、²理研 CSRS・植物ゲノム発現)
24. AtAUR3 による EB1c の制御メカニズム解析
高木麻衣、北原英里奈、長島慶宜、松永幸大 (東理大・院・理工・応用生物)
25. 葉の形における進化発生的トランスクリプトーム解析
市橋泰範 (理研・CSRS)
26. 細胞性粘菌の種特異的な子実体柄先端部の形状の可視化
細野春宏、金子康子 (埼玉大・院・教育)
27. シロイヌナズナの受精卵極性と体軸形成の制御機構
植田美那子 (名大・トランスフォーマティブ生命分子研)
28. 雌雄異株植物ヒロハノマンテマの両性花突然変異体における開花同調性と雌雄離熟の出現
青沼航¹、川元寛章¹、石井公太郎²、風間裕介³、阿部知子^{2,3}、河野重行¹ (1東京大・院・新領域・先端生命、²理研・仁科・生物照射、³理研・イノベーション・イオン育種)
29. 川本法を利用したヒロハノマンテマ蕾のレーザーマイクロダイセクション
石井公太郎¹、風間裕介²、阿部知子^{1,2} (1理研・仁科加速器、²理研・イノベーション)
30. 緑藻 *Botryococcus braunii* における ER・ゴルジ体・TGN の動態 —B 品種と A 品種の比較—
亘真智子、野口哲子 (奈良女子大・理・生物)
31. 光受容体による本葉形態形成の制御機構
小塚俊明、長谷あきら (京大・院・理・生物科学)
32. シロイヌナズナのゴルジ体形態異常変異体の探索
棚橋沙由理¹、庄田恵子²、齊藤知恵子¹、上田貴志¹、中野明彦^{1,3} (1東京大・院・理、²理研・BSI、³理研 RAP・ライブセル分子イメージング)
33. 単細胞紅藻 *Cyanidioschyzon merolae* の遺伝子発現誘導系の開発
墨谷暢子^{1,2}、小林優介³、三角修己^{2,4}、宮城島進也^{1,2} (1遺伝研・新分野、²JST,CREST、³京大・院・理・生物科学、⁴山口大・院・医)
34. シロイヌナズナの子葉細胞内における脂質代謝に関する機能形態学的解析
岡村法子¹、林八寿子¹、林誠²、真野昌二³、Songkui Cui³、西村幹夫³ (1新潟大学・理、²長浜バイオ大・バイオサイエンス、³基生研・高次細胞機構)
35. 植物培養細胞を用いた細胞分裂における栄養ストレスの影響
森田明裕¹、坂本卓也¹、浦口晋平²、藤原徹²、松永幸大¹ (1東理大・院・理工・応用生物、²東大・院・農生命)

36. 広域透過電子顕微鏡画像取得法の開発と茎頂オルガネラ地図作成への応用
澤木史江¹、小林恵¹、佐藤繭子²、朽名夏磨³、桧垣匠³、馳澤盛一郎³、豊岡公德²、永田典子¹
(¹日本女子大・理、²理研 CSRS、³東大・院・新領域)
37. トウガラシ植物果実内における特殊な色素体構造の解析
小林恵¹、伊藤隆^{2,3}、石井航平³、鈴木宗典^{2,3}、白澤健太⁴、坂智広³、村中俊哉^{2,3}、永田典子¹ (¹日本女子大・理、²阪大・院・工、³横浜市大・木原生研、⁴かずさ DNA 研)
38. ナリヤランの溪流型変種の葉はシダ型の溪流沿い植物的な内部構造を持つ
依藤絵里¹、石川直子²、岡田博³、塚谷裕一¹ (¹東大・院・理、²埼玉県立自然の博物館、³兵庫県大・自然・環境)
39. イネの一次根における通気組織形成初期の X 線マイクロ CT による三次元観察
松澤勇介¹、唐原一郎¹、坂東理史¹、山内大輔²、玉置大介²、上杉健太郎³、峰雪芳宣² (¹富山大・院・理工、²兵庫県大・院・生命理学、³高輝度光科学研究センター)
40. X 線マイクロ CT によるシロイヌナズナの胚の非侵襲観察 - 幼根及び胚軸における細胞構築の三次元解析 -
栗林剛正¹、福田安希²、唐原一郎¹、山内大輔³、玉置大介³、上杉健太郎⁴、竹内晃久⁴、鈴木芳生⁴、峰雪芳宣³ (¹富山大・院・理工、²兵庫県大学・理・生命科学、³兵庫県大・院・生命理学、⁴高輝度光科学研究センター)
41. 葉緑体突然変異体の透過電子顕微鏡観察とデータベース構築
加藤綾¹、明賀史純²、秋山頭治²、小林恵¹、櫻井哲也²、篠崎一雄²、永田典子¹ (¹日本女子大・院・理、²理研 CSRS)
42. 緑藻アミドロの新規液胞形成に対するオートファジー阻害剤の影響
田中学、幡野恭子 (京大・院・人環)
43. ゼニゴケの *ANGUSTIFOLIA* ノックアウト株の解析
服部孝郎¹、榊原恵子¹、石崎公庸²、河内孝之³、塚谷裕一¹ (¹東大・院・理、²神戸大・院・理、³京大・院・生命)
44. シロイヌナズナ胚発生過程のライブイメージング-マイクロデバイスを用いたアプローチ
栗原大輔^{1,2}、牛王啓太¹、朴鍾溟^{1,2}、新田英之^{1,2}、東山哲也^{1,2,3} (¹名大・院・理、²JST・ERATO、³名大・WPI-ITbM)
45. 真正粘菌におけるバクテリア分裂因子によるミトコンドリアとミトコンドリア核様体の分裂制御
山田佳歩¹、佐々木妙子¹、由比良子¹、東山哲也^{1,2,3}、佐々木成江¹ (¹名大・院・理・生命理学、²JST・ERATO、³名大・WPI-ITbM)
46. ユリの花粉内雄原細胞で発現する R2R3 型 MYB 転写因子様タンパク質遺伝子の単離と発現解析
上田健治¹、吉岡聡¹、森稔幸²、田中一朗³、我彦広悦¹ (¹秋田県立大学・生物資源、²早稲田大学・高等研、³横浜市立大学・院・生命ナノシステム)
47. 単細胞紅藻 *Cyanidioschyzon merolae* の光応答の解析
齋藤貴史、三角修己 (山口大・理・生物化学)
48. 細胞周期を制御するオーロラキナーゼのイメージング解析
北原英里奈¹、坂本卓也¹、伊藤正樹²、松永朋子¹、栗原大輔^{3,4}、松永幸大¹ (¹東理大・院・理工・応用生物、²名大・院・生命農学、³JST・ERATO、⁴名大・院・理)
49. *Arabidopsis thaliana* の核膜 MTOC 解析
林世莉¹、堀田崇²、橋本隆²、松永幸大¹ (¹東理大・理工・応用生物、²NAIST)
50. 二次イオン質量分析法による植物細胞内元素イメージング
竹内美由紀、磯貝明 (東大・院・農学生命)
51. 囊舌亜目ウミウシによる葉緑体取り込みのメカニズムに関する解析
大出奈穂子¹、遊佐陽一²、山本義治³、永田典子¹ (¹日本女子大・院・理・物質生物、²奈良女子大・理・生物、³岐阜大・応用生物)
52. 三次元微細構造観察によるクロレラのデンブン・オイル蓄積動態解析
大田修平^{1,2}、吉原真衣¹、南郷脩史³、平田愛子¹、河野重行^{1,2} (¹東京大・院・新領域・先端生命、²JST-CREST、³ラトックシステムエンジニアリング)
53. プロテオーム解析から紐解く核様体構造
小林優介¹、田草川真理¹、原田尚実¹、深尾陽一郎²、鹿内利治¹、西村芳樹¹ (¹京大・院・理・植物分子遺伝、²奈良先端大・バイオ)
54. 酵母様菌類クリプトコッカスのミトコンドリア母性遺伝機構
西村芳樹¹、鹿内利治¹、東江昭夫² (¹京大・院・理・植物分子遺伝、²千葉大・真菌医学研)
55. RNAseq でみえてきた UV による母性遺伝攪乱の機構
原田尚実¹、小林優介¹、鈴木孝征²、東山哲也²、鹿内利治¹、西村芳樹¹ (¹京大・院・理・植物分子遺伝、²ERATO、名大・理・生命理学)
56. シロイヌナズナオーロラキナーゼの新規基質候補因子の解析
坂本卓也¹、野村有子²、中神弘史²、松永幸大¹ (¹東理大・理工・応用生物、²理研 CSRS)

57. 葉の厚さ方向を制御する遺伝子の変異体スクリーニング
星野里奈¹、成田典之²、塚谷裕一¹ (1東大・院・理・生物、²総研大)
58. DNA 損傷が誘導する幹細胞の細胞死に関わる新奇因子 DDI1 の単離
久永哲也^{1,2}、杉本慶子²、塚谷裕一¹ (1東大・院・理、²理研・CSRS)

参考：大会参加事前登録者リスト（五十音順）

青木優里、青沼航、石井公太郎、市橋泰範、稲田のりこ、今市涼子、井元祐太、植田美那子、上田健治、宇野由紀、江崎和音、大出奈穂子、大隅正子、大田修平、大槻涼、大沼みお、小笠原希実、奥田哲弘、風間裕介、片桐洋平、加藤綾、加藤翔一、唐原一郎、川勝弥一、川出健介、北原英里奈、木村成介、栗林剛正、栗原大輔、郡司玄、小塚俊明、小林恵、小林優介、齋藤貴史、酒井敦、榊原恵子、坂本卓也、鮫島正純、澤木史江、杉山智哉、須崎大地、鈴木孝仁、鈴木玲子、墨谷暢子、高木麻衣、竹内美由紀、田嶋允貴、田中彩子、田中学、棚橋沙由理、永田典子、中山北斗、西村芳樹、西山麻由、野口哲子、長谷川淳子、幡野恭子、服部考郎、林耕磨、林世莉、林八寿子、原田尚実、久永哲也、平川健、Ferjani Ali、藤澤真帆、藤浪理恵子、細野春宏、堀口吾朗、松澤勇介、松永幸大、水多陽子、三角修己、峰雪芳宣、村田隆、森稔幸、森田明裕、藪内隆俊、山田佳歩、山本真紀、横山諒平、依藤絵里、和田一輝、亘真智子

当日参加や、発表の追加も可能です（追加でポスター発表を希望される方は、あらかじめ庶務幹事あてにご一報ください）。

8. ポスター発表講演要旨

要旨は、植物形態学会要旨集として学会ホームページで事前公開されます。各自ダウンロードしてお持ち下さい。また、要旨集は後日 Plant Morphology 誌に掲載（および J-STAGE 上で公開）されます。

9. ポスター発表の形式

ポスターパネルは1題あたり縦210cm、横90cmです。ただし、パネルの上部には縦20cm×横25cmの大きさの発表コード（プログラム番号）を貼付しますので、その部分はポスターの展示に利用できません。ポスターの上部には発表者氏名・所属、表題を明記して下さい。画鋏等の貼り付け用具は本学会で用意いたします。**ポスターの貼り付けは、16:15以降に行ってください。**

10. ポスター賞

大会に参加した一般会員の投票により、ポスター賞を一件選びます（学生会員は投票できません。また、平瀬賞ポスターは対象外です）。大会受付にて投票用紙をお渡ししますので、賞を与えたいポスターの番号を記入の上、会場に設置する投票箱に17:40までにご投票ください。集計の上、受賞者を決定し、会長から賞状と副賞を授与します。

11. 植物学会における共催シンポジウム

日本植物形態学会大会の翌日、9月13日（金）から同じ北海道大学札幌キャンパスで日本植物学会第77回大会が開催されます。その二日目、9/14（土）午前08:45よりJ会場にて、日本植物形態学会が共催するシンポジウム「新世代の画像情報が切り拓く世界」が、鮫島正純・大隅正子会員をオーガナイザーとして開催されます。こちらにも奮ってご参加下さい。詳細については日本植物学会の大会プログラムをご覧ください。

12. 懇親会

今年度も会員相互の親睦をはかるために、JR 札幌駅近くの店での懇親会を企画しました。小さな学会ですので、若手・重鎮の隔たりなく酒を酌み交わしながら学問への思いを語らい、有意義なひとときを過ごしましょう。まだ若干の余裕がありますのでご都合のつく方は是非ご参加ください。追加での懇親会参加申し込みの締め切りは、9月10日とさせていただきます。

日時：2013年9月12日（木）19:30-21:30

場所：北海道食市場丸海屋パセオ店

〒060-0806 北海道札幌市北区北6条西4丁目 札幌駅パセオ内西側 1F

tel: 050-5796-1325（本案内末尾の地図をご覧ください）

会費：一般 5,000 円，学生 3,000 円

追加申し込み締め切り：9月10日，庶務幹事酒井まで。（sakai@cc.nara-wu.ac.jp）

参考：懇親会参加登録者リスト（五十音順）

青沼航，市橋泰範，稲田のりこ，井元祐太，植田美那子，上田健治，宇野由紀，大出奈穂子，大隅正子，大田修平，大槻涼，大沼みお，加藤綾，唐原一郎，木村成介，栗林剛正，小塚俊明，小林恵，小林優介，酒井敦，鮫島正純，澤木史江，鈴木玲子，田嶋允貴，田中学，棚橋沙由理，永田典子，西村芳樹，西山麻由，野口哲子，幡野恭子，林八寿子，原田尚実，藤澤真帆，藤浪 理恵子，松澤勇介，松永幸大，峰雪芳宣，村田隆，森稔幸，藪内隆俊，山本真紀，亙真智子

13. その他

- (1) 本学会では、昼食等ご用意しておりません。必要な方は各自ご用意ください。
- (2) 要旨集は9/6までに学会ホームページに掲載する予定です。各自ダウンロードしてご利用下さい。
- (3) 大会・懇親会に関する問い合わせは、〒630-8506 奈良県奈良市北魚屋西町 奈良女子大学理学部生物科学科 日本植物形態学会庶務幹事・第25回大会準備委員長 酒井敦、Phone&Fax: 0742-20-3425、e-mail: sakai@cc.nara-wu.ac.jp までお願いします。大会前日、あるいは当日の連絡は携帯電話 090-6050-6084 まで（行事の開催中や移動中は応答できない場合があります。ご了承ください）。

14. 大会会場・懇親会会場へのアクセス

大会会場は北海道大学札幌キャンパス高等教育推進機構〒060-0817 札幌市北区北17条西8丁目です。大学正門への最寄駅はJR札幌駅です（徒歩約7分）が、正門から大会会場（高等教育推進機構）へは、徒歩でさらに20分程度かかります。地下鉄南北線の北18条駅から大会会場までは徒歩で10分程度です（地下鉄南北線のさっぽろ駅から片道200円）。懇親会会場は、JR札幌駅ビル内です。



15. ポスター会場配置図

ポスター会場は北海道大学札幌キャンパス高等教育推進機構 S 棟の 1 階の S4, S6, および S7 教室です。

13:30 以前には、S 棟へは立ち入らないようお願いいたします。

また、S4, S6, および S7 以外の教室には立ち入らないようお願いいたします。

ポスターの貼付は 16:15 の講演会終了後に一斉に行います。ポスターの貼付位置は、パネルの上部に貼付されている発表コード（プログラム番号）および下の配置図に従って下さい。

ポスター会場(高等教育推進機構S棟)配置図

